

令和元年度事業報告

〈糸魚川歴史民俗資料館（相馬御風記念館）〉

①資料の展示・公開 通年

御風の生涯を語る資料や執筆活動の様子を伝える資料、良寛研究の第一人者として名高い御風が遺した研究資料などを展示しています。同じく良寛研究者の木村秋雨（上越市出身）が生前収集した良寛資料も展示しています。

■入館者数 一一六六人（3月1日現在）

■開館時間 9時～16時30分

■入館料 大人 1人300円（優待有）

高校生以下 無料

■休館日 月曜日または祝日の翌日と年末年始

②常設展示の入替え 随時

右記の常設展では展示しきれない資料が収蔵庫に保管してあります。それらを展示室のテーマや展示の流れに沿って入れ替えて展示し、より多くの資料を皆さまにご覧いただけるようにしました。

③御風資料の収集・整理 通年

鳥井家旧蔵切支丹鐘1点と御風の書き付け（額装）1点を新たな収蔵品といたしました。



また、御風が生前発行した雑誌「野を歩むもの」約90冊の掲載内容を整理・分析する作業を今年度から開始しました。

④資料の寄贈・寄託処理 随時

寄贈・寄託希望者から申し出があった際に、本人立ち合いのもと、現物を確認した上で手続きを行っています。※今年度分は1～2ページに掲載

⑤資料貸出・閲覧対応 随時

全国の博物館や資料館から資料の貸出の依頼があった場合や、研究者等から閲覧の申し込みがあった場合に、市民の貴重な財産である御風の品々や資料が損なわれることのないよう、手続きを経て対応しています。貸出の場合には、事前の打合せで期間・運搬方法・展示方法などを確認します。閲覧の場合には、収蔵庫や展示室から職員が運び出し、事務室内で閲覧していただきます。

■貸出 出雲崎町良寛記念館ほか

3件（3月1日現在）

■閲覧 9人（3月1日現在）

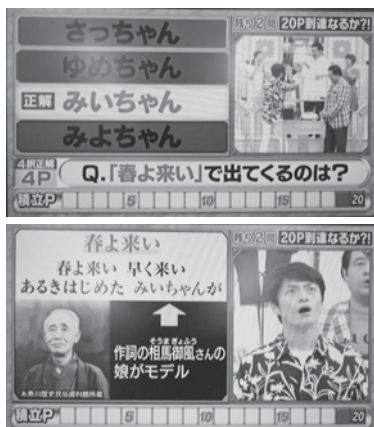


右は当館が資料を貸出した良寛記念館企画展のチラシ

⑥画像等情報提供 随時

テレビ番組や出版物等で使用する場合、手続きを経て画像等を提供しています。

■テレビ朝日「くりいむクイズミラクル9」ほか9件



テレビ朝日作成、令和元年9月4日放送

⑦相馬御風顕彰事業 通年

相馬御風の功績を広めるため、顕彰事業に取り組んでいます。また、市民等が行う事業の支援も行っています。今年度は、ふるさと俳句大会の開催とのぼり旗の製作を行いました。



⑧資料解説作業 随時

御風の書については当館職員が、古文書については市内有識者の協力を得て、持ち込まれた資料の解説を行っています。（予約制・無料）

■御風資料 8人（3月1日現在）

⑨無料開館 年2回

市民の皆様から当館をもっと身近に感じていただけるよう、また、訪れやすい場所になるよう無料開館を実施しました。

■敬老の日（9月19日） 6人

■即位礼正殿の儀（10月22日） 69人